

# すこやか

85

2021.5

～地域になくてはならない病院になる～

- 連携クリニックの紹介 「やまもと眼科クリニック」
- 新入職ドクターのご紹介
- おすすめ情報 Cafe HIGUCHI (カフェヒグチ)



特集

より安全で分かりやすい医療を提供し  
地域のニーズに応えたい

眼科

# 特集 眼科



より安全で分かりやすい  
医療を提供し  
地域のニーズに応えたい

2020年から、常勤医師1名を増員。2名体制で今まで以上にお待たせすることなく、手術の予定を入れやすくなりました。当院眼科での診療内容の一部をご紹介します。

インタビュー：眼科 萩原 正典 医師 Interview  
Doctor Masanori Hagiwara

## ■ 加齢性疾患である白内障の診療

白内障は基本的に「加齢性の疾患」であり、当地域での診療ニーズは比較的高いと思います。手術のタイミングは「患者さまが見えにくいと感じたとき」がいい時期と言われています。もちろん、日常生活でどれくらい困っているか、今現在の家庭環境など、患者さまのライフスタイルを考慮してご提案しています。例えば、運転や仕

事をしている方は、視力低下による支障が出てきますので、少し早めに手術をお勧めすることもあります。

白内障の手術は短時間で終了し、痛みがほとんどありません。しかし、白内障の手術は日帰りでも可能になりましたが、短時間の手術とはいえ合併症のリスクはゼロではありません。合併症がみられた場合でもよりスムーズに対応できる点から、当院では1泊または2泊の入院をして頂いています

## ■ 糖尿病網膜症では定期的な通院が大切

当院は総合病院であり、糖尿病で内科を受診されている方も多く、内科と連携しながらの眼科診療を行っています。同時に、他の内科クリニックで糖尿病を診察されている先生からの紹介を受けて、当院へ通院されている患者さまもいらっしゃいます。

糖尿病網膜症は、高血糖が長い期間続くことにより、徐々に網膜の血管がダメージを受け、血流が悪くなることで、新生血管とよばれる脆い血管ができてきます。この新生血管により、増殖性網膜症に進行したり、硝子体出血や網膜剥離、緑内障など様々な合併症が生じてきます。

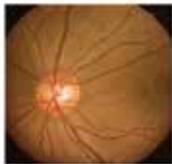
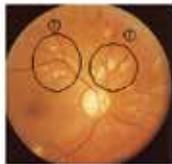
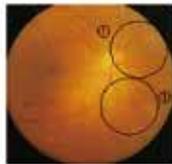
糖尿病網膜症では、最初の頃は見え方に異常がないことが多いのですが、中期や末期に病気が進行してくると、見にくさや歪みといった

症状が出て、失明に至ることもあります。基本的な治療方針としては「悪くなる前に進行を予防しましょう」ということです。視力を保つためには、今は見えにくさがなくてもしっかりと定期的に通院し、眼の検査を受けていただくことがとても大切です。



### 糖尿病性網膜症の進行段階

失明直前まで自覚症状がないため、糖尿病で失明しないために定期的な検査を受けましょう。

進行段階	正常 →5~10年	単純網膜症 →2~3年	増殖前網膜症 →1~2年	増殖網膜症
受診間隔の目安	年1回（原則的には眼科）	3~6ヶ月ごと	1~2ヶ月ごと	2週間~1ヶ月ごと
眼底所見	 <p>正常な眼底写真</p>	 <p>①点状出血 網膜に出る小さな出血。</p> <p>②硬性白斑 血液中の脂肪などの成分による網膜に着いたしみ。</p> <p>③毛細血管瘤 血管にこぶができて出血する。</p>	 <p>①軟性白斑 血管が固まって網膜にできた綿花状のしみ。</p> <p>②静脈の異常 静脈が異常に腫れ上がる。</p> <p>この段階で光凝固療法を行うことを考える</p>	 <p>①新生血管 網膜の酸素不足を補おうと新しい血管が現れる。</p> <p>②硝子体出血/網膜剥離 新生血管が破れ、出血が硝子体に及ぶ。出血で増殖膜が出現し、網膜を牽引し網膜剥離が発生。</p>
高血糖による障害	眼底検査が正常でもこの段階で網膜の血管の痛みは始まっている。	出血や浮腫が「黄斑」にできないと視力低下などの自覚症状は現れにくい		視力低下や視野に黒いものが現れるなどの自覚症状が現れる。

網膜症の進行を予防するためには、血糖のコントロールが必要です。ヘモグロビンA1c6.5%未満が目安です。

参考資料：糖尿病治療の手引き 糖尿病ガイド：2006-2007（日本糖尿病学会）

## ■ 網膜や硝子体に対する治療、手術

加齢黄斑変性症は、視力を感じる「黄斑部」という部分に新生血管ができることで、網膜の下に水が貯まったり、黄斑部に浮腫（むくみ）が出たりして視力が低下する病気です。年齢が高くなるにつれて発症しやすくなりますが、喫煙もリスクの一つです。再発することが多い疾患のため、根気強い治療が必要ですが、早期に治療を開始することで、視力を保つことが期待できます。

### 網膜の病気で行う検査

#### 眼底検査

目薬をさして瞳をひらき、眼底、とくに黄斑部周囲を詳しく観察します

#### 蛍光眼底撮影 (FAG)

蛍光色素を腕の静脈から注入した後に眼底の写真を撮影し、新生血管の有無や活動性などを調べます。

#### 光干渉断層計 (OCTスキャン)

黄斑部網膜の断層写真を撮影し、新生血管の状態を調べます。

当院では、上記の糖尿病網膜症や、加齢黄斑変性、網膜静脈閉塞症をはじめとする網膜疾患に対する治療を行っています。網膜の病気では、散瞳をして眼底の検査を行った上で、最新の光断層写真 (OCT) を用いて診断を行います。抗VEGF薬の硝子体注射や、網膜光凝固術（レーザー治療）など病態に応じて適切な治療を選択し、積極的に行っています。

また黄斑円孔、黄斑上膜、硝子体出血、眼内レンズ脱臼など、手術が必要な予定症例に対しても、網膜硝子体手術に注力しています。当院では、小切開で行い、低侵襲かつ安全な手術をこころがけております。

## ■ 総合病院だからできる 他科との連携、他院との連携

当院では病病連携や病診連携といった、地域における医療機関連携をとっても大切にしています。当院眼科へご紹介いただいた患者さまは、早めに術後のフィードバックをさせていただきます。逆に当院から他の病院へご紹介した患者さまは、治療後のフォローアップなどもしっかりとさせていただきます。

当科ではまた、最新の検査機器も導入しています。たとえば網膜静脈閉塞症や加齢黄斑変性症には、蛍光眼底造影検査 (FAG) や、より低侵襲検査であるOCTアンギオグラフィーなどがあります。これらを組み合わせて検査を行い、治療やフォローを行っていますので、検査だけのご紹介もお気軽にお問い合わせください。

## ■ 地域全体で「患者さまにやさしい医療」を目指します

自身の眼科診療に対するポリシーは「分かりやすい説明をすること」であり、患者さまにはしっかりご理解いただけるまでご説明します。眼科疾患は、他科や他院の先生方との連携が必要な場合も多くあります。当院全体で、そして地域全体で患者さまのニーズにお応えしていきたいと考えています。

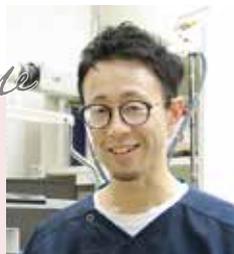
### Dr's Profile

#### 萩原 正典 医師

■ 専門/得意分野  
眼科

■ 略歴

平成23年 藤田保健衛生大学医学部 卒業  
平成23年 藤田保健衛生大学病院初期研修医  
平成25年 兵庫医科大学病院眼科  
平成27年 県立尼崎総合医療センター眼科  
平成30年 神戸百年記念病院 眼科  
現在に至る

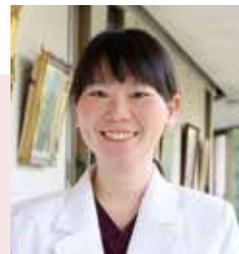


#### 田原 映理 医師

■ 専門/得意分野  
眼科

■ 略歴

平成28年 金沢医科大学医学部 卒業  
平成29年 兵庫医科大学病院 研修医  
平成31年 兵庫医科大学病院 眼科  
令和2年 神戸百年記念病院 眼科



## 地域医療連携 連携医療機関のご紹介

当院では、地域の医療機関(かかりつけ医)との協力体制を強化し、地域全体として患者さまにより質の高い医療を提供していくことを目的に「連携登録医制度」を制定しています。  
ここでは、常日頃よりご協力をいただいている連携医療機関の紹介をしていきます。  
今回は、神戸市兵庫区の **やまもと眼科クリニック**、**山本泰史院長** にお話を伺いました。

### ■ やまもと眼科クリニック

【所在地】 神戸市兵庫区鍛冶屋町2丁目2-20フジマサビル1F  
【電話】 078-671-0778  
【診療科目】 眼科  
【診療時間】 診療午前9:30~13:00 午後16:00~19:00  
【休診日】 木曜・日曜・祝日

#### “最高の相談相手”として、患者さまと 正直に向き合う医療を提供します

私は眼科を標榜していますが、患者さまのお話は眼科領域のことに留まらず、目以外の身体の不調や心配ごとなどにも及ぶことも多いです。一般的にはそのような話を聞くことは珍しいかもしれませんが。しかし地域のかかりつけ医の役割とえば、「何でも相談できる相手」であるべきとの思いから、専門外のお話であってもお聞きするように心がけています。患者さまの声に耳を傾け、患者さまの疑問や不安に対して応えていくことも私の大切な役目だと考えています。その患者さまのお困りごとに応じて、適切な受診ができるようにアドバイスしたり、近隣の医療機関を紹介することもあります。

眼科の診療においても、患者さまの目線に立ち、私自身の口から手書きの図解などを交えて説明するようにしています。当クリニックでできる検査を行い、手術が必要な場合は専門の先生の力をお借りすることになりますので、患者さまにとって最適な病院等をご紹介します。この時大切にしているのは「患者さまにとってよい環境で過ごせるか」ということです。

手術が必要となったときは、百年記念病院の萩原先生へ患者



さまを紹介させていただくことも多々あります。実際に手術を受けて戻ってこられた患者さまの眼をみると、その創口を見ただけで、とても丁寧な手術をされたことがわかりますし、検査の技師さんや、入院時にも親切に対応していただいたというお話も聞くのですごく安心しますし、私の役割が全うされたと、うれしさを感じます。



#### 神戸百年記念病院から

山本先生は、とても患者さまとのコミュニケーションを大切にしていると思います。医者って聞くと患者さまも畏まってしまうことも多いと思いますが、山本先生はとにかくお話しをしやすいように雰囲気づくりをしてくださる、とてもフレンドリーな先生です。その裏では、テレビのワイドショーで情報をキャッチしたり、話題の映画を見たりして、お話のネタも仕入れているそうです(笑) その心遣いが素敵です。

連携登録医をご希望される医療機関様へ

「連携登録医 登録申込書」をご用意しております。ご希望の場合は、  
地域医療総合支援センター(☎078-681-6250)までご連絡ください。

# 新入職ドクターのご紹介



## 内科、循環器内科

**鈴木 秀治** (すずき しゅうじ)

- 役職 / 内科統括部長、循環器病センター センター長
- 専門 / 内科、循環器内科
- 略歴 / 平成1年 大阪医科大学医学部卒業  
平成2年 大阪医科大学附属病院  
平成11年 大阪医科大学助手  
平成23年 大阪医科大学講師  
平成27年 大阪医科大学三島南病院副院長  
令和3年 神戸百年記念病院 内科 現在に至る
- 資格 / 所属学会  
日本内科学会認定内科医  
日本循環器学会認定循環器専門医  
臨床研修指導医  
博士(医学)



## 外科、乳腺外科

**高橋 治海** (たかはし はるみ)

- 専門 / 乳腺外科
- 略歴 / 昭和58年 三重大学医学部卒業  
昭和58年 岐阜大学第2外科医員研修医  
昭和59年 揖斐総合病院外科  
昭和61年 国保町立金山病院外科  
昭和63年 岐阜大学第2外科研究室  
平成4年 岐阜厚生病院外科医長  
平成6年 借生病院外科  
平成16年 岐阜厚生病院  
令和3年 神戸百年記念病院 外科 現在に至る



## 内科、リウマチ・膠原病内科、糖尿病・内分泌内科

**佐藤 洋幸** (さとう ひろゆき)

- 専門 /
- 略歴 / 平成25年 国立大学法人弘前大学医学部卒業  
平成25年 国立病院機構弘前病院  
平成26年 弘前大学医学部附属病院  
平成27年 神戸大学医学部附属病院  
平成28年 愛仁会千船病院糖尿病内分泌内科  
令和2年 淀川キリスト教病院  
糖尿病内分泌内科  
令和3年 神戸百年記念病院 内科 現在に至る



## 内科、総合内科、リウマチ・膠原病内科

**加藤 朱利** (かとう あかり)

- 専門 / 内科、リウマチ
- 略歴 / 平成27年 群馬大学医学部医学科卒業  
平成27年 横浜市立大学附属病院初期臨床研修医  
平成28年 横浜市南部病院初期臨床研修医  
平成29年 横浜南共済病院膠原病リウマチ内科  
平成30年 済生会横浜市南部病院  
平成30年 さいたま赤十字病院膠原病リウマチ内科  
令和3年 神戸百年記念病院 内科 現在に至る
- 資格 / 所属学会  
日本内科学会認定内科医

## おすすめ情報

御崎公園駅から徒歩2分！創業から70年、地元で愛される喫茶店

## Cafe HIGUCHI (カフェヒグチ)



どこか懐かしい味付けのしょうが焼き定食！  
ごはんとの組み合わせ最強です！

御崎公園駅の3番出口からノエビアスタジアム方面に歩いてすぐにある「Cafe HIGUCHI」さん。先代から引き継ぎ2代で続く、地元で長年愛される喫茶店です。開店の朝7時から、常連さんたちの憩いの場として、昼からは定食など豊富なメニューをラインナップに加えて営業しています。今回は「しょうが焼き定食」と、「ハンバーグ定食」を注文。ふっくら白飯に絶妙にマッチする定番メニューは、どこか懐かしい、おふくろの味がする逸品でした！コーヒーやジュース類も豊富にそろっているのです、ちょっと休みたい時に気軽に立ち寄れます。ほっと一息できる素敵な時間をすごしてみてください。



澄んだブルーとバナナアイス  
とのハーモニー！



兵庫県神戸市兵庫区吉田町 2-36-10  
☎ 078-671-2511  
🕒 7:00 ~ 19:00  
(ランチメニューは 11:30 ~ 18:00 まで)  
🗓 木曜日  
🚏 市営地下鉄海岸線「御崎公園駅」徒歩2分



**内科、消化器内科**

**大石 崇史** (おおいし たかし)

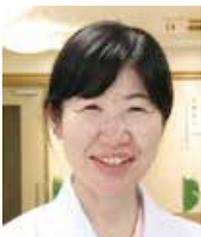
- 専門 /
- 略歴 / 平成21年 帝京大学医学部・医学科卒業  
平成21年 市立伊丹病院初期研修医  
平成23年 済生会兵庫東病院  
常勤消化器内科・内科  
平成29年 若草第一病院常勤消化器内科  
平成29年 神戸中央病院常勤消化器内科  
令和3年 神戸百年記念病院 内科 現在に至る
- 資格 / 所属学会  
日本内科学会認定内科医  
日本消化器病学会消化器病専門医  
日本ヘリコバクター学会感染症認定医



**皮膚科**

**岡本 真由美** (おかもと まゆみ)

- 役職 / 皮膚科医長
- 専門 / 皮膚科
- 略歴 / 平成22年 川崎医科大学卒業  
平成22年 川崎医科大学附属病院研修医  
平成24年 広島大学病院総合内科  
平成25年 広島大学病院皮膚科  
平成25年 広島市立安佐市民病院皮膚科  
平成27年 広島大学病院皮膚科  
令和2年 川崎医科大学総合医療センター皮膚科  
令和3年 神戸百年記念病院 皮膚科 現在に至る
- 資格 / 所属学会  
日本皮膚科学会皮膚科専門医  
日本内科学会認定内科医



**内科、消化器内科、健康管理センター**

**高島 真理** (たかしま まり)

- 専門 / 消化器内科
- 略歴 / 平成13年 鳥取大学医学部医学科卒業  
平成13年 鳥取大学医学部附属病院第2内科  
平成14年 鳥取県立厚生病院内科  
平成16年 鳥取大学医学部附属病院第2内科  
平成20年 鳥取県立厚生病院消化器内科  
平成26年 岡山済生会総合病院内科医長  
令和3年 神戸百年記念病院 内科 現在にいたる
- 資格 / 所属学会  
日本内科学会認定内科認定医  
日本消化器病学会消化器病専門医  
日本肝臓学会肝臓専門医



**放射線科**

**後藤 一** (ごとう はじめ)

- 専門 / 放射線医学
- 略歴 / 平成15年 神戸大学医学部医学科卒業  
平成15年 神戸大学医学部附属病院研修医  
平成26年 神戸大学医学部附属病院 助教  
平成28年 兵庫県立西宮病院放射線科医長  
糖尿病内分泌内科  
令和2年 淀川キリスト教病院糖尿病  
内分泌内科  
令和3年 神戸百年記念病院 内科 現在に至る
- 資格 / 所属学会  
日本放射線医学診断専門医



**内科、消化器内科**

**森澤 俊英** (もりさわ としひで)

- 専門 / 消化器内科 心療内科 総合診療科  
消化器内視鏡・超音波 消化器心身医学  
感染症・腫瘍学 総合診療
- 略歴 / 平成21年 私立関西医科大学医学部医学科卒業  
平成21年 関西医科大学附属病院枚方病院研修医  
平成23年 製鉄記念広畑病院内科 消化器内科  
平成26年 関西医科大学附属病院心療内科  
総合診療科  
平成29年 関西医科大学附属病院心療内科  
総合診療科研究医員  
令和3年 神戸百年記念病院 内科 現在に至る
- 資格 / 所属学会  
日本内科学会総合内科専門医・認定内科医  
日本プライマリ・ケア連合学会指導医・認定医  
日本化学療法学会抗菌化学療法認定医  
日本ヘリコバクター学会Hpylori認定医  
日本医師会認定産業医  
日本医師会認定健康スポーツ医



**内科**

**福島 豊実** (ふくしま とよみ)

- 役職 / 内科部長
- 専門 /
- 略歴 / 平成1年 カリフォルニア州ロサンダ大学  
医学部卒業  
平成2年 カリフォルニア州UCアーバイン校  
関連病院  
平成5年 ジョージア州エモリー大学  
医学部関連病院  
平成12年 東京衛生病院内科  
平成21年 佐久総合病院胃腸科  
平成22年 神戸アドベンチスト病院  
消化器内科医長・副部長・内科部長  
令和3年 神戸百年記念病院 内科 現在に至る
- 資格 / 所属学会  
日本内科学会認定内科医・総合内科専門医  
日本消化器病学会消化器病専門医  
日本肝臓学会肝臓専門医  
日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医  
病態栄養学会専門医  
人間ドック学会専門医  
日本ヘリコバクター学会感染症認定医

## 地域とつながるヒャクネンの活動

神戸百年記念病院では、地域の皆さまが、いつまでも健康でいきいきと生活ができるように、専門的な知識をもつ医師や専門職が、講演を実施しております。医療に関する最新情報を交えながら、病気のこと、治療方法、その予防方法についてお話しています。

# ～100年つながる健康の輪～ 知っているのと役立つ 認知症予防

予約制

15名  
限定



精神福祉士

講演 ▶ 篠原 隆宏 先生

日時 6月12日 (土)

神戸百年記念病院 1階ホール

開場 ▶ 13:30～〔イベント開始〕

開演 ▶ 14:30～〔講演開始〕

入場無料

イベント



- おくすり相談
- 健康相談
- 検診  
認知機能検査

パネルディスカッション ▶ みなさまの質問にお答えします

### 市民公開講座 開催レポート

知って得する 100年いきいきセミナー  
〈開催日時〉 2月27日 (土)



大丈夫?あなたの血糖値～知って得する糖尿病の豆知識～と題して、内科の岩崎先生が講演しました。病気の解説と合わせ、運動療法や食事療法などの予防対策まで、参加者からも分かりやすいと好評の声をいただきました。



### ～地域社会活動の紹介～

ながサポクラブ・長田区ケアマネジャー連絡会様  
〈開催日時〉 3月18日 (木)

〈開催場所〉 神戸市防災コミュニティセンター 多目的ホール

ながサポクラブ・長田区ケアマネジャー連絡会様が主催する地域の医療・介護・福祉の専門職を対象とした講演会に、当院の皮膚・排泄ケア認定看護師の日高が講師として参加し、「褥瘡について」講演をしました。



右記の感染防止対策を  
徹底して実施いたします。

- ◆ 参加人数を限定する
- ◆ 入館時の熱チェック
- ◆ 手指消毒の実施
- ◆ 席の間隔を2メートル確保する

- ◆ 窓を開ける等の換気対策
- ◆ 参加者の皆さまにおいても、マスク着用にてご来院をお願いします。

出張公開講座や、健康教室など地域のイベントにも積極的に参加しています。ぜひ、【地域医療総合支援センター】までお気軽にご相談ください。

TEL.078-681-6111

FAX.078-681-6118



医療法人社団 顕鐘会

神戸百年記念病院

〒652-0855 神戸市兵庫区御崎町1-9-1

http://www.kobe-century-mh.or.jp

